

大学生活は、多くの通過点(PASSAGE)を乗り越えながら、人生における重要な一節(PASSAGE)となる。
PASSAGEは、経営学部生のさまざまな学習経験を支え、教員・学生の相互対話を促す窓という意味を込めたものです。

2014
Vol.22

PASSAGES

豊平シンクタンク

教員の研究紹介

[在外研修編]

青木千加子先生

『ポートランド州立大学在外研修記』

知っておきたい

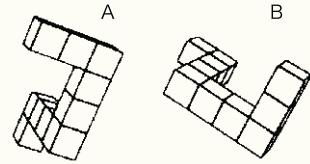
経営学部の特色ある 教育プログラム6

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| ① 心と脳を科学する | 行動科学実験実習 |
| ② 日々の学びを通して心理学に関する | 基礎的な知識を修得した証明を得る — 認定心理の資格取得 |
| ③ キャリアを考える、ビジネスを考える、企業で学ぶ | 経営学部CSP |
| ④ 特別な学びの機会の提供 | 特別講義 |
| ⑤ コミュニケーションツールとしての英語を学ぶ | 総合実践英語 |
| ⑥ 海外に学ぶ、海外で学ぶ | 海外総合実習 |



行動科学実験実習は、心理学で重視される実証的研究の基礎を学ぶための科目で、「認定心理士」の資格取得に必須の科目となっています。実習では、10テーマの心理学実験の体験を通じて、仮説の立て方、実験計画の組み方、実施の手続き、データの分析方法、結果の解釈の仕方などを学びます。

実習は、複数の教員（それぞれの実験テーマを経営学部の心理系教員5名と非常勤講師2名）が担当、20名～30名の少人数のクラスで行われ、実験の実施からレポートの作成まで、きめ細かい指導がなされています。心理学の諸現象を実際に体験し、データに基づいて考察する作業を通して、心理学のテキストに書かれた知識をより深く理解することをめざす体験型プログラムとなっています。



*図形A、Bは、同じものでしょうか？

実験テーマ8

メンタルローテーション

■実験実習の進め方

1テーマにつき、3週かけて、テーマごとに実験レポートを作成していきます。



■実験テーマ一覧(平成25年度)

テーマ1 知覚の恒常性(担当者:小島康次)

人の視覚には、網膜に与えられる刺激の変化に関わらず対象の属性が一定に保たれる傾向があります。これを「視覚の恒常性」と呼びます。この実験では、大きさの恒常性について、広く用いられてきた極限法という方法を用いて測定します。

テーマ2 視覚探索(担当者:田村卓哉)

たとえば、多数の商品を陳列している棚から欲しい商品を見つけ出すなど、多数の視覚対象の中から、特定の標的を見つけ出す際の認知プロセスを、「視覚探索」と呼びます。このテーマでは、その仕組みを擬似的な実験場面を通して学びます。

テーマ3 要求水準(担当者:佐藤淳)

たとえば「英語の点数をあと10点伸ばしたい」といったように、目標を自ら設定する基準のことを「要求水準」と呼びます。この実験では、作業の達成度と満足感が、要求水準にどのような影響を与えるかを観察します。

テーマ4 社会的促進(担当者:古谷嘉一郎)

「社会的促進」とは、作業課題を行っている時に、そばに他者がいることで、その課題の成績が上がる現象を指します。このテーマでは、ある実験に参加することで社会的促進が起こるかどうかを経験し、社会的促進が起こる場合、起こらない場合について考察します。

テーマ5 対人認知(担当者:増地あゆみ)

普段、私たちは他者の言動や外見などを手がかりにして、その人がどのような人かを判断しています。この過程は対人認知と呼ばれます。このテーマでは、ある実験を通じて私たちの対人認知のしくみや特徴について考察します。

テーマ6 幾何学的錯視(担当者:藤木晶子)

人間の視覚が成立する過程では、特徴的ないくつかの情報から推理が行なわれるため、ある条件下では、見間違い、つまり錯視が生じます。このテーマでは、ミュラー・リヤー錯視を取り上げ、視覚情報処理の特徴について考察します。

テーマ7 系列位置効果(担当者:藤木晶子)

記憶とは、「憶えて、憶えておき、思い出す」という一連の作業です。この実験では、記憶の心理学における代表的現象である「系列位置効果」を自分自身で検証しながら、記憶システムの特徴を理解します。

テーマ8 メンタルローテーション(担当者:西原進吉)

私たちは両者が同じか否かを判断する際、图形を頭の中で回転させる（心的回転）必要があります。実験では、图形が様々な角度で提示される装置を使って心的回転を体験し、このとき私たちが利用する心的なイメージについて考察します。

テーマ9 プライミング効果(西原進吉)

居酒屋で隣の客がスポーツの話で盛り上がっていると、いつの間にか自分達も同様の話をしているというように、先行して得られた情報が、その後の情報処理に影響することをプライミングと呼びます。実験では、単語提示プログラムを利用してプライミング効果を体験します。

テーマ10 知能検査(担当者:西原進吉)

「頭が良い・悪い」と表現されるような人の知的能力は知能と呼ばれ、これまで多くの研究が行われてきました。その一つが知能検査です。このテーマでは、知能検査に基づく知能の把握の仕方を学び、知能検査が孕む問題について考察します。

行動科学実験実習についての座談 produced by 田村ゼミ

今日は、「認定心理士」の資格取得を目指して、「行動科学実験実習」を履修しているゼミの4人に、実習その他の率直な印象を聞きたいと思います。



左から
対島 なつき(石狩南)
加藤 才季(石狩南)
阿部 知捺(釧路湖陵)
杉本 淳平(札幌稲西)

聞き手：田村 卓哉



——まず、「認定心理士」の資格取得を目指した動機を聞かせてくれませんか。

加藤 心理学関係の講義をほとんど履修したし、ゼミも心理系なので、せっかくなら資格も取ろうかなと思いました。

阿部 資格を取ると、履歴書にも書けるし…(全員笑)



田村 正式な認定は卒業後だけど、3年次までに必要単位を修得できれば、「仮認定申請済み」とか「必要単位修得済み」とは書ける。心理学に関する基礎的な課程を一通り勉強したという分かりやすい証明にはなると思う。

対島 私は、最初から資格取得を目指していたわけではないんですよ。心理学に興味があって、履修できる科目を取つて行ったら、後は「実験実習」の単位さえ

取れれば資格申請ができることが分かったので…。

杉本 僕は、心理学を活かせる仕事に就くことも考えていたし、4年で「卒業研究」もトライしたいので、「実験実習」はその準備として欠かせないと思いました。

——では、本題の「行動科学実験実習」について、率直な感想を聞かせてもらいましょう。

加藤 意外にも、予想していたほどキツくはないと思います。

田村 えっ、みんなもそうですか？

阿部 もちろん、大変なんすけれど、もっと大変なんじゃないかと思っていたので…(他の2人も同意)

対島 もっと堅い雰囲気なんじゃないかと思っていたんですが、意外と和気あいあいだということが1つと、最初の時期のレポート作成の指導が、step by step だったのですぐ取り組み安かったです。

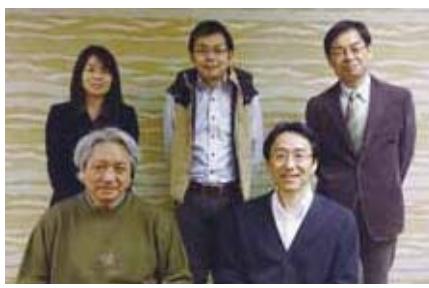
杉本 レポート作成の指示や説明の際に、ヒントがたくさんもらえるので、とても助かります。

——率直に言ってほしいんだけど、履修してみてよかったです？

対島 まず、実験自体は、色々と経験てきて、とても面白いと思います。

田村 やはり、レポート作成は大変だと…(全員うんうん・笑)。具体的には？

加藤 どうしても、最後の「考察」の部分を書くのは難しいです。授業で提示された資料以外にも調べないと、論点が不足しがちで…



担当教員(心理系科目専任教員)

前列左から: 小島、佐藤(淳) 後列左から: 増地、古谷、田村

阿部 案内自得ですが、仮説どおりの結果が出ない時は書きにくいですね。「なぜ予想どおりにならなかったのか」を書かなければならぬので。でも、**先生たちのレポートの添削は、本当に勉強になります**、指摘されることが納得できるし、さすがだなと思います。

田村 どんな指摘を受けましたか?

杉本 そもそも考え方の方向が間違っていたこともありますし、書いている内容に飛躍や矛盾があつたり…。内容的な不足を指摘されることも、逆に不必要な記述を指摘されることもありますね。

対島 すごく丁寧に見てくれるの、先生たちが大変だな、と思います。



加藤 ある先生が、この実習で学ぶレポート作成は、必ず将来に活けるとおっしゃっていました。まだ、どう活かせるか実感は湧きませんが、参考にしたいと思います。

田村 たしかに、論理的に文章を書くことも鍛えられると思いますが、データから言えることと、自分の推測とをはっきり分けて書くことなども大事ですね。将来にわたって、**他に分かりやすく、論理的かつ説得的な文章作成能力はどうしても必要だと思いますよ。**

では、最後に、後輩のみなさんにメッセージをお願いします。

加藤 心理学に興味がある人は、ぜひ受講すべきだと思います。**他の講義で学ぶことを様々な場面で活かすステップになる**と思います。

杉本 実際に実験を体験しないと分からなかつたことがいっぱいあります。

対島 それぞれの実験テーマについて、とても詳しい解説があるので、**他の講義で紹介されたトピックの理解が深まる**ということも、とても感じます。



——実際に受講しようと思っている皆さんに対してはどうですか?

阿部 自分たちが出す実験のデータ次第で、レポートの内容が大きく左右されるので、集中して実験に取り組まないと、自分たちが困ります。

対島 実験テーマが変わるとたびに、次はどんなことをするのか、興味津々です。あまり事前に勘ぐらないで、自然体で。でも、集中して実験に参加することが重要だと思います。

加藤 1学期から色々なレポートを書いてきましたが、テーマによって使用する統計的検定も違うので、習ったことを思い出すのは大変です。**2年生で履修する「心理学研究法」にしっかり取り組んでおくことが大事だと思います。**

田村 今日はいろいろありがとうございます。当たり前だけれど、課題に取り組んで苦労してみると身につかない力というものは必ずありますね。**経営学部の中でも貴重な体験型プログラムの1つなので、是非チャレンジしてほしいと思います。**



実験テーマ紹介

幾何学的錯視



今田 麻衣子

出身校: 札幌清田
所属ゼミ: 佐藤(大)ゼミ
入学年度: 平成23年度

私たちは、物理的なモノの大きさは変わらないと分かっているのに、近くにあるモノは大きく見え、遠くにあるモノは小さく見えます。このことがなぜ起きるのかを錯視を使って実験しました。その結果、脳が奥行きを推測しているからではないかということが分かり、ヒトによって見え方が違うことも理解できました。

実験実習の中で難しいと思うところは、**データの解釈を考えること**です。しかし、私たちが当たり前に行っていることに注目して実験をすることは、自分のことをもっと分かったような気がしておもしろいと感じました。また、**実験実習を通して、授業の内容に納得できる**ので楽しいと感じられると思います。

視覚探索



太田 実花

出身高校: 北海
所属ゼミ: 赤石ゼミ
入学年度: 平成23年度

視覚探索に関する実験では、発見を妨げる数多くの物体の中にあっても、瞬間にターゲットを認知できる「ポップ・アット」と呼ばれる現象や、ターゲットと妨害する物体の物理的性質や差が同じでも、ターゲットと妨害する物体を入れ替えると、ターゲットを探し出す困難さが変わるという探索非対称性について考えました。

こうした視覚探索はたくさんの商品の中から自分が欲しいと思う商品をみつけだす時など日常的に使われています。**同じターゲットを用いても提示方法によって見つけやすかったり、時間がかかってしまった**り脳での処理が異なるという点が面白かったです。

要求水準



片桐 圭一

出身高校: 札幌啓成
所属ゼミ: 佐藤(淳)ゼミ
入学年度: 平成23年度

要求水準のテーマでは、人びとが物事に対してどのように目標を立てるのかについて学びます。

実験では、実際に**自分が被験者になりデータを取る**ので、自分がどんなタイプの立て方をするのかがわかります。私は、その時々で目標を現実的に達成できるものに変えながら立てていくタイプでした。タイプが分かれれば、**勉強やアルバイト、スポーツなどで実際に目標を立てる際に参考に**できますし、自分自身でも気づかなかった特性を知れたみたいでとても面白いですよ!

データを見て目標の立て方にどんな特徴があるのかを考えたりするのは少し大変ですが、**実験を通して自分の特性を把握できる**ことが本当に興味深いと思います。

知覚の恒常性



倉田 健人

出身高校: 北海
所属ゼミ: 大平ゼミ
入学年度: 平成23年度

この実験では、対象が遠ざかったり近づいたりして網膜に映る像の大きさは変化しても、人は脳の中でそれを修正し、対象そのものの大きさは変化していないと認知することが分かりました。身近な例でいえば、横断歩道を渡るときの左右の車の確認です。遠くにある車は小さく見え、近づいてくると大きく見えますが、「車そのものの大きさが変わったわけではなく同一である」と私たちは考えます。これは頭の中で車の大きさはこれくらいという常識や車との距離感を考えて、「車の大きさは同一」と頭の中で結論付けているからです。

このような現象を**プレゼンのデザインや商品陳列のデザインに応用できれば面白い**と思いました。

2

日々の学びを通して、心理学に関する基礎的な知識を修得した証明を得る 認定心理士の資格取得

「認定心理士」とは、(社)日本心理学会^{*}がその資格取得希望者に対して、「この人物は心理学に関する標準的な基礎知識と基礎技術とを正規の課程において修得している」ということを認定する(「資格申請の手引き」より抜粋)資格のことです。この資格を取得するためには、(社)日本心理学会が定める基準に従って心理学関係科目的必要単位を取得し、かつ4年制大学における心理学科またはそれに準ずる課程を修了することが必要です。

この制度は平成2年から始まり、資格取得者数は平成24年の時点で40,000人を超え、ここ数年は毎年約3,000名ずつ増えています。通常、この資格を取得できるのは文学部や教育学部など人文科学系の学部となっており、社会科学系で取得できる本学の経営学部は全国でも稀な存在と言えます。

* (社)日本心理学会とは、1927年(昭和2年)に創立された全国規模の心理学の総合学会で、最も歴史のある、かつ会員数も多い学会(社団法人)です。

Q.この資格を持っている人はどんな仕事をしていますか?

(社)日本心理学会以外にも複数の学会・団体が心理学関係の資格(臨床心理士など)を出しています。それらの多くの資格と同様に「認定心理士」は資格であって、免許ではありません。そのため、その取得によって、直ちにカウンセラーなどの職業に就けることを保証するものではありません。

しかし、認定心理士は、先述のように心理学科を卒業した人と同じレベルの知識・技能を有することを認めるものですから、たとえば将来就く職で心理学的要素が求められる場合や心理系の大学院へ進学する場合などに活用できます。

(社)日本心理学会のアンケートによると、資格取得者の4割弱が心理・福祉関係の専門職として、残りの6割強が事務職や教師などのそれ以外の職業に就いて、活躍しています。



日本心理学会認定心理士認定証

Q.認定心理士の資格取得にはどのような科目が必要ですか?

「認定心理士」を取得するためには、別表にあるような「認定心理士」取得のための開講科目を修得することが必要です。

*12単位必修		1年	2年	3年
基礎	a 心理学概論	行動科学概論Ⅰ・行動科学概論Ⅱ 行動科学／心理学		
科目群	b 心理学研究法	統計学Ⅰ・統計学Ⅱ	心理学研究法	
	c 心理学実験・実習			

**16単位必修				
d 知覚心理学	基礎心理学			認知心理学Ⅰ・認知心理学Ⅱ 学習心理学Ⅰ・学習心理学Ⅱ
e 学習心理学				心的情報処理論Ⅰ 心的情報処理論Ⅱ
f 生理心理学				
g 比較心理学				
f 教育心理学				
g 発達心理学				
h 人格心理学				
g 臨床心理学				
h 社会心理学	人間関係論／ コミュニケーション論Ⅰ	社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ	組織心理学Ⅰ・組織心理学Ⅱ 人間行動論Ⅰ・人間行動論Ⅱ	
h 産業心理学				

***総単位数36単位以上

その他 の科目	i 心理学関連科目			
------------	-----------	--	--	--

私たちが認定心理士の資格取得を目指した理由



仁木 恵美子

勤務先：市立札幌病院
看護部看護課
入学年：平成22年度

資格を取ろうと思ったのは、患者さんやご家族の理解を深めることに役立てたい、マネジメントの要である「人材育成」に活かしたいと考えたからです。

「心理学研究法」や「行動科学実験実習」は大変でしたが、心理学実験の体験と結果に基づく考察はヒトの理解につながりました。視野が広がり、他者理解と自己的心理変化を意識するようになりました。

今の仕事でも、他者に行動変容を期待するときや交渉場面では、授業で学んだ理論を思い出し、効果的な対処法を意識しています。例えば、職場で対人葛藤が生じたときは、互いの利益を最大にする「協働」という対処法を意識し行動しています。

ヒトを知ることは、経営学を学ぶ上でも意義があります。ヒトの特徴を知り、ヒトの能力を引き出し、ヒトにやる気を起こさせ行動につなげることは、企業の発展につながります。間違いなく、多くの学びがあり、自分自身の成長にも大きな影響があると思います。



新谷 果林

出身高校：北海
所属ゼミ：増地ゼミ
入学年：平成21年度

平成25年卒業。平成26年4月より、北海道教育大学札幌校大学院に進学予定

私は心理学に興味を持ち、心理学の科目ばかり受講していましたが、ただ受講するだけでなく、何か目標を持つとうと思い、認定心理士の資格を取ろうと考えました。

認定心理士の資格取得には、統計学やコミュニケーション論など心理学と密接な関係を持つ科目を学習する必要があります、資格取得を目指したことで、心理学の奥深さを学ぶことができました。

そして、さらに心理学に興味を持つようになり、教育心理学系の大学院に進もうと考えました。心理学が好きで認定心理士を取得することを目指し、さらに心理学が好きになりもっと勉強したいと思い、大学院にまで行くことになり、たくさんの事がプラスになったと思います。実験実習では、実際に色々な実験をしたり統計をとったりするので楽しいですし、論文を書くトレーニングにもなるので大きく成長できたと思います。



橋場 大地

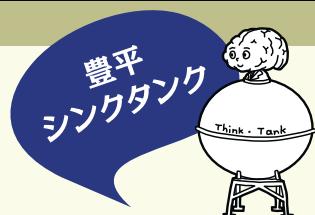
出身高校：札幌白石
所属ゼミ：五十嵐ゼミ
入学年：平成22年度

私は、高校時代の生徒会活動を通して心理学に興味が湧き、経営学部への入学を決意しました。特に、認定心理士の取得を目指すことで、より心理学について学びたいと考えていました。

認定心理士の課程は、普段の授業を通して心理学の基礎的な知識を学んだ後、「行動科学実験実習」を1年間行います。実験実習では「ヒトはどのように記憶を行っているのか」や「携帯メールアドレスと持ち主の関係性」などのテーマに基づいて実験・分析・考察を行いました。私はより良いレポートを作成するために、多くの本を読み、友人達と議論を行うなど、日々が充実してとても楽しかったです。

また、就職活動では、企業の方に「経営学部で心理学系の資格って珍しいね」と興味を持っていただけ、そこから話が弾んだこともあります。心理学に興味のある方は、是非認定心理士取得を目指してみてください！

青木千加子先生『ポートランド州立大学在外研修記』



経営学部では、青木千加子先生(担当:英語)が研究活動の目的で平成24年9月から平成25年8月までの間、アメリカのポートランド州立大学応用言語学部(在オレゴン州ポートランド市)へ在外研修していました。

—— ポートランド市について

オレゴン州はアメリカの西海岸にある州で、シアトルで有名なワシントン州とカリフォルニア州に挟まれています。太平洋に面する海岸の景観は素晴らしい、ガイドブックなどでは、『世界一美しいコースト』というコメントとともに写真が掲載されています。

札幌と姉妹都市で知られるポートランド市は、各種調査機関のアンケート結果でも“最も住んでみたい都市”的上位に格付けされるほど美しい自然の景観に恵まれた街です。日本でもよく見かけるナイキや、防寒服で有名なコロンビアの本店がポートランド市郊外にあります。



現在は35か国から500名近くの学生が勉強に来ていますが、かくいう私も、かつては学生としてIELPのお世話になったことがあります。

—— ポートランド州立大学について

ポートランド州立大学は、オレゴン州では最大規模で、2万数千人の学生が学んでいます。経営学部は世界22位の評価を受けています。

私は、学生時代に留学生として修士号を取得した応用言語学部にあるTESOL(Teaching English to Speakers of Other Languages)【英語を母国語としない人たち向けの英語教育】で研修を行いました。留学生時代、この大学の学部事務でアルバイトをした経験もあることから、多くの教職員が私を覚えていてくださっていて、温かく歓迎してくれました。

応用言語学部のデビジョンに、西海岸では最大規模で最も歴史のある語学学校の一つであるIntensive English Language Program (IELP)があり、学部と大学院に正規入学する学生のアシストをしています。大学に正規入学するには学部ではTOEFL525点、文化系大学院では600点を取らなければなりません。IELPでは、TOEFLだけではなく、大学での講義、試験についていけるだけの英語能力、特に、授業に不可欠であるディスカッション能力、プレゼン能力を身に着けることができます。



—— キャンパスでの日々

私は研修中多くの時間をIELPで過ごしました。IELPでは、教育方法も深く研究され、教員間のワークショップ、教材開発が盛んに行われています。何度も授業をオブザーブし、研究グループに参加させてもらうことで本学の授業に役に立つようなアイディアをたくさん得ることができました。教員の中には、かつて苦楽を共にした修士課程の同級生もいて、今は退職された指導教員のお宅に何度か招かれ、昔話に花を咲かせました。

応用言語学部大学院は、数十年前、留学生として勉強したところ。今回も応用言語学や英語教育の授業に出席しました。あの当時、教育経験がほとんどない自分にとっては知識を詰め込むだけでしたが、今回は教育経験を積んでいましたので、より実践に即した知識を得ることができました。

英語教育の授業では、リビア、トルコ、韓国からの現役の英語教員もいましたので、各国の英語教育事情をプレゼンする機会がありました。私は本学のCALL教室の概要と、そこでの授業を紹介しました。アメリカでは、様々な教育ソフトが開発されてい



ますが、教師や学生の利便性などを考えたハードや教室空間などは、日本の方が数段上という印象を受けました。語学教育に特化しているコンピューター教室は珍しい施設のようで、アメリカ人ははじめ、他国の英語教員にも非常に興味を持っていただきました。

—— 留学希望者へ

留学という夢があっても経済的な理由から断念する学生がいることでしょう。ポートランド州立大学は都市型大学として、働きながら通う成人学生も多く、学生の平均年齢は他の大学に比べて高いです。そのため、週末や夜間に開講されるクラスも多数あります。日本人学生も、現役の大学生が多い中、社会人を辞めた後に留学された方にも多く出会いました。

ただの語学留学は、社会人のプランクになると言われるほど、評価されなくなっています。しかし、高い目的意識、しっかりととした英語力があればきっと大丈夫。夢は諦めないで欲しいです。

—— 今後の抱負

今回の研修では本当に多くの知識、経験を得ることができました。これからは、それらの体験を生かし、私のモットーである“英語好きを育てる”教育を続けていきたいと思っています。



3

キャリアを考える、ビジネスを考える、企業で学ぶ 経営学部CSP(キャリアサポートプログラム)

経営学部では、キャリアという概念を「ビジネスマインドやビジネススキルを習得することを通じて社会的・職業的に自立するために、必要な基盤となる能力や態度」といったビジネスキャリアの範囲で捉えています。

そして、大学4年間でのキャリア形成に関する道筋をより明確に示すために、経営学部CSP(キャリアサポートプログラム)として展開しています。なかでも、「キャリアデザイン講座」、「ビジネスモデル分析」、「企業研修」が経営学部CSPの中核を担っています。



キャリアデザイン講座

開講年次:2年後期

「キャリアデザイン講座」では、卒業後のキャリアと関連づけて、大学における学習を理解してもらうことを目標に、2つの特徴を持たせています。

①学外の専門家による指導と実演

キャリアバンク(株)や(株)マイナビの協力を得て、各自が理想とするキャリアをデザインし、その実現に向かう大学生活のあり方や自己PRの方法など、グループワーク実習を中心に展開されます。また、外部講師を招いて就職の状況などを講演してもらいます。

②3年生による「企業研修」の報告

3年次の「企業研修」で具体的に何を学び、何を得ることができるのか、先輩の報告とともに、企業担当者からは、求められる人材像などの話を聞く機会を設けます。

就職活動、企業研修のための第一歩



佐藤 萌香

出身高校: 北広島
所属ゼミ: 大石ゼミ
入学年: 平成24年度



松山 芽以

出身高校: 北海
所属ゼミ: 福永ゼミ
入学年: 平成24年度

この授業は、企業研修を受講するための第一歩であり、就職活動の第一歩にもなる授業だと思います。企業研修を希望する・しないに関わらず、様々な業界の人やインターンシップに行った先輩から直接お話を聞くことで、民間志望・公務員志望どちらでも必要となる「知る・聞く・考える・行動する」等の社会人基礎力を学ぶことができ、将来に明確な目標を持っていない人も、業界への興味の幅を広げてくれる良い機会になると思います。

グループワークも行うので、積極性や協調性を培うことができ、自分を成長させるいい機会になります。自分のキャリア・将来を考える上で有効な手段の一つだと授業を受けて感じました。

この授業は、グループに分かれディスカッションし、自分たちで企画を考え、実際にプレゼンを行ったり、毎回提示される資料やテーマを踏まえ、ノートテイキングを行ったりと、実際の就職活動で必要なことを2年生から学べるのが最大の魅力です。また、実際に企業研修を行った先輩や企業人事担当者のお話を聞くことで、自分の将来や就職活動に対する考え方や意識が変わりました。

グループディスカッションや大人数を前にプレゼンすることは、今まで経験したことのないことがたったので、最初は戸惑うこともありましたが、この授業で聞いたこと、経験したことが、必ず自分の財産になると思える授業でした。

ビジネスモデル分析

開講年次:3年前期

3Cや4P、SWOT分析などのツールを使って、実際の企業を使って、実際の企業のビジネスを分析します。

ここで学習した企業やビジネスに対する見方は、就職活動での業界研究や企業研究、さらには実社会でのビジネスシーンでも応用して使うことができます。また、少人数のグループワークで培われる対人能力は、就職選考過程で実施されるグループディスカッションで優位性をもたらすことでしょう。



様々な角度から会社を分析する



奥野 可菜未

出身高校: 苺室
所属ゼミ: 増地ゼミ
入学年: 平成23年度



小原 桑子

出身高校: 札幌月寒
所属ゼミ: 大石ゼミ
入学年: 平成23年度

この授業では、企業分析に必要なツールを学びます。『企業がどのように利益を得ているのか』といったお金の流れ、『企業の強みや弱み』といった内部環境、『企業がどのような環境にあるのか』といった外部環境から、企業を分析していきます。様々な視点から企業を調べることにより、企業が今取り組んでいる方向性などが見えてくるようになりました。

ただの座学では終わらないのもこの授業の特徴です。いくつものツールを使ってわかったことを、グループワークを通じてまとめ、最終的にグループ発表します。企業分析の方法を理解するだけではなく、人前で話すことの練習にもなるので、自分に自信をつけることができる授業です。

様々な業界や企業について分析して、最初は全く利益の出し方など分からなかったけれど、様々なフレームワークを使って分析を進めていくうちに、少しずつ見えるようになっていくことが嬉しかったです。これからも自分の気になる業界や企業について分析するときに使ってみようと思いました。

また、グループワークが毎週のようにあることで、他の人の考えを聽いたり、みんなで話し合ったりしてより深く考え、理解できたのではないかと思います。ホワイトボードを使って書いてみてから気づくこともある、話し合うだけではなくて実際に言葉や図を描いてみることも大切だと思いました。

企業研修

開講年次：3年通年

大学で学んだ知識や思考方法と実社会とをつなげることを狙いに、実際の企業での研修を中心とした講義を展開します。

事前指導

レポートの書き方

ビジネスマナー

業界研究

企業研究

ビジネスモデル分析

事後報告

就職活動へ

実地研修

①事前指導

研修先企業や業界について、教員から個別指導を受けながら分析レポートの作成を行います。また、同時に、レポートの書き方講座やビジネスマナー講座も開催され、外部の講師による実践的できめ細やかなマナー指導があります。

②実地研修

経営学部と独自に協定を結んでいる企業（右表参照）において、夏休み期間中の2週間程度、現実のビジネスの現場を体験します。

③事後指導

実地研修を通じて学習したことをまとめ、プレゼンテーションを行います。

*2013年度は、3年生30名が履修しました。



やりがいのある科目



井上 真耶

出身高校：大麻
所属ゼミ：大平ゼミ
入学年：平成23年度

企業研修とは、事前学習、実地研修、事後学習を通して、社会人基礎力を身に付ける講義です。具体的には、事前学習でグループワークやレポートの作成、実地研修で2週間の社会人としての体験、事後学習で大勢の人の前でのプレゼンテーションを行います。

企業研修は、大学の他の講義に比べて厳しいですが、ただ課題を与えられてやるのではなく、自分で考え、行動し、結果を出すので、やり遂げたときの達成感は他の講義とは比べ物になりません。自分のやる気次第でたくさんのことを学べ、挑戦できる環境が整っているやりがいのある講義だと思います。



自分の力を知るための科目



成田 佳寿子

出身高校：札幌新川
所属ゼミ：赤石ゼミ
入学年：平成23年度

ズバリ、一般的なインターンシップとの違いは、事前学習から研修報告会まで約1年かけて行われることです。

事前学習はビジネスマナー、グループワーク、プレゼン、研修先の事前研究などを行い、これらを通して自分の良さを実感しました。研修中は、半年前より成長した自分で挑むことができたため、多くの事を吸収することができました。研修報告会では、研修内容が充実していたこともあり、企業研修に興味を持つ後輩達に伝えられることが嬉しいと感じました。

辛いこともありますでしたが、一緒に頑張る友達の姿から刺激を受け、先生方のアドバイスからヒントを得て、それによって最大限の自分の力を知ることができたカリキュラムだと思います。



実地研修先企業・団体一覧

(2014年度)

[50音順]

- アイ・ティ・エス 株式会社
- 株式会社 アイワード
- 石屋商事 株式会社（石屋製菓）
- 恵庭リサーチ・ビジネスパーク 株式会社
- 学校法人 大原学園
- 加森観光 株式会社
- 株式会社 きのとや
- キャリアバンク 株式会社
- 税理士法人 共創経営システム
- 株式会社 グランビスタ ホテル&リゾート（札幌パークホテル）
- 株式会社 恵和ビジネス
- 資格の学校 TAC株式会社 札幌校
- 株式会社 ツルハ
- 苦小牧埠頭 株式会社
- 株式会社 ニトリ
- 株式会社 ニトリバブリック
- パナソニック システムネットワークス 株式会社
システムソリューションズジャパンカンパニー北海道社
- 富士通エフ・オー・エム 株式会社
東日本営業本部 北海道支店
- 株式会社 ブリプレス・センター
- ホームマック 株式会社
- 北海道オフィス・マシン 株式会社
- 株式会社 北海道銀行
- 社会福祉法人 北海道光生舎
- 一般社団法人 北海道中小企業家同友会
- 株式会社 每日新聞社 北海道支社
- 丸水 札幌中央水産 株式会社
- 株式会社 モロ才

企業研修履修者の進路決定率 (2007年卒～2013年卒)

97.59%
= 203/208名

DATA

	企業研修 履修者	経営学部 (1部)	大学全体 (1部)
2007年	85.7% (=18/21)	91.2%	90.4%
2008年	94.6% (=35/37)	88.8%	89.1%
2009年	93.3% (=28/30)	91.6%	89.7%
2010年	94.4% (=34/36)	87.3%	85.0%
2011年	90.0% (=27/30)	85.6%	82.4%
2012年	100.0% (=34/34)	84.4%	81.4%
2013年	95.0% (=19/20)	90.4%	88.7%
全 体	97.59% (=203/208)	88.4%	86.7%

*分子：進路決定者（届け出ベース）

*分母：企業研修履修者のうち、所定の年数で卒業した者（退学者、卒業延期者等を除く）

*学部・大学は、内定率（=内定者/就職希望者）で表記

平成26年度より、企業研修とビジネスモデル分析は、講義内容の質と量を拡充すべく、以下の形で拡張されます。

◎企業研修(2単位) →企業研修(2単位)+企業研究(1単位)

◎ビジネスモデル分析(2単位) →ビジネスモデル分析A(2単位)+ビジネスモデル分析B(2単位)

4

特別な学びの機会の提供

特別講義

地域経営者に学ぶ

工夫—蓄積—創造

開講年次:1年

■外部講師一覧(平成25年度) ※敬称略

株式会社 ティービーパック	代表取締役 池川 和人
アイリスク研究所 株式会社	代表取締役 川合 秀博
リージョンズ 株式会社	代表取締役 高岡 幸生
株式会社 日新工業	代表取締役 渡部 正博
三晃化学 株式会社	代表取締役 渡邊 民嗣
株式会社 レイジックス	代表取締役 敬禮 匡
株式会社 白石ゴム製作所	代表取締役 千葉 武雄
株式会社 ブリプレス・センター	代表取締役 藤田 靖
株式会社 内池建設	代表取締役 内池 秀敏
環境開発工業 株式会社	代表取締役 山田 太郎
北海道オフィスマシン 株式会社	代表取締役 神野 裕三
田中酒造 株式会社	代表取締役 田中 一良



安広 慧

出身高校: 石狩南
入 学 年: 平成25年度



経営学部では、様々な学びの機会を柔軟に提供すべく、正規のカリキュラムとは別に、特別講義を展開しています。

ここでは、複数の方々の話を聞くことで、経営に対する視点の違いや企業を育てる環境の違いなどを知ることができます。さらに、質疑応答の時間があり、そこで自分の考えや疑問を直接伝えることで、より経営に関する理解を深めることができます。経営者自身の口から経営にまつわる話を聽けることは非常に貴重なことであり、中小企業の在り方を知ることは、経営学を学ぶ上で極めて有意義なことであると実感しています。

地域金融を学ぶ

開講年次:2年

■外部講師一覧(平成25年度) ※敬称略

(社)全国信用組合中央協会	常勤顧問 野村 攻
札幌中央信用組合	理事長 赤川 博己
北海道財務局・理財部	理財部長 吉澤 守
札幌中央信用組合	理事部長 安藤 賢一
札幌中央信用組合	理事顧問 松本 征人
札幌中央信用組合 総務部	副長 左近 秀章
札幌中央信用組合 業務推進部	常務理事 浅山 廣司
札幌中央信用組合 本店営業部	部長 加藤 哲哉
札幌中央信用組合 発寒支店	支店長 天満屋敷誓
札幌中央信用組合 平岡支店	支店長 厨川 三郎
(株)白石ゴム製作所 (札幌中央信用組合の取引先)	社長 千葉 武雄
(株)北海道フキ	会長 一関 倭
札幌中央信用組合	専務理事 海藤 直



田中 千尋

出身高校: 大麻
所属ゼミ: 森永ゼミ
入 学 年: 平成24年度



この講義では、札幌中央信用組合の代表者や役員の方々が毎回来て、信用組合の事業内容や企業経営の融資などについて詳しく講義して下さいます。

私は今まで金融について全然知識がなく、信用組合という名前を聞くのもこの講義を受けて初めてでした。正直、この授業を受けるまで金融に苦手意識を持っていましたが、毎回関係者の方が自分の経験を通してわかりやすく話してくれるため理解でき、札幌市内の金融状況やあまり一般には公開されない企業の金銭面の問題を深く知ることができました。経営にとって金融は切っても切り離せないものだと改めて認識できました。

北海道の地域産業政策

開講年次:2年

■外部講師一覧(平成25年度) ※敬称略

北海道経済産業局 総務企画部総務課	課長 塩手 能景
クロックワーク	社長 伊志 嶺哉
道銀地域総合研究所	取締役常務執行役員 浦田 祥範
監査法人トーマツ	佐々木大祐
学生団体WHY	代表 星川 尚久
NPO法人アカルクイキル	理事長 古俣 臣弥
道銀地域総合研究所 総務部	部長 池田 淳
北海道女性起業家有限責任事業組合rimrim	代表 河野 有美
北海道経済産業局 地域経済部産業人材政策課・新規事業室	課長・室長 江川 裕之
Etsy	顧問 アダム・フリード
北海道ベンチャーキャピタル	社長 三浦 淳一
監査法人トーマツ	佐々木大祐
フィールド・フィールズ	代表 畑原 理恵
行政書士カサイ・オフィス	代表 葛西さとみ



阿閉 拳剛

出身高校: 札幌清田
所属ゼミ: 天笠ゼミ
入 学 年: 平成24年度



この講義では、ベテランの起業家や若手起業家、女性起業家の方をお招きして起業に必要となるモノ・志、当時の思い・問題・工夫といった貴重なお話を聞くことができます。加えて、授業後期には自分達で起業のアイデア(ビジネスプラン)を持ち寄り意見交換する場が設けられます。

一見、ビジネスプランを考えることは大変に思えますが、自分の身の回りに足りていないモノ・必要なモノからアイデアを考え出していくことはとても面白く、案が止まらなくなります。納得いくビジネスプランを考え出せば、このアイデアで起業したいと強く思うこと間違いないでしょう。起業を志す方、そうではないが少し興味があるといった方にとても有意義な講義です。

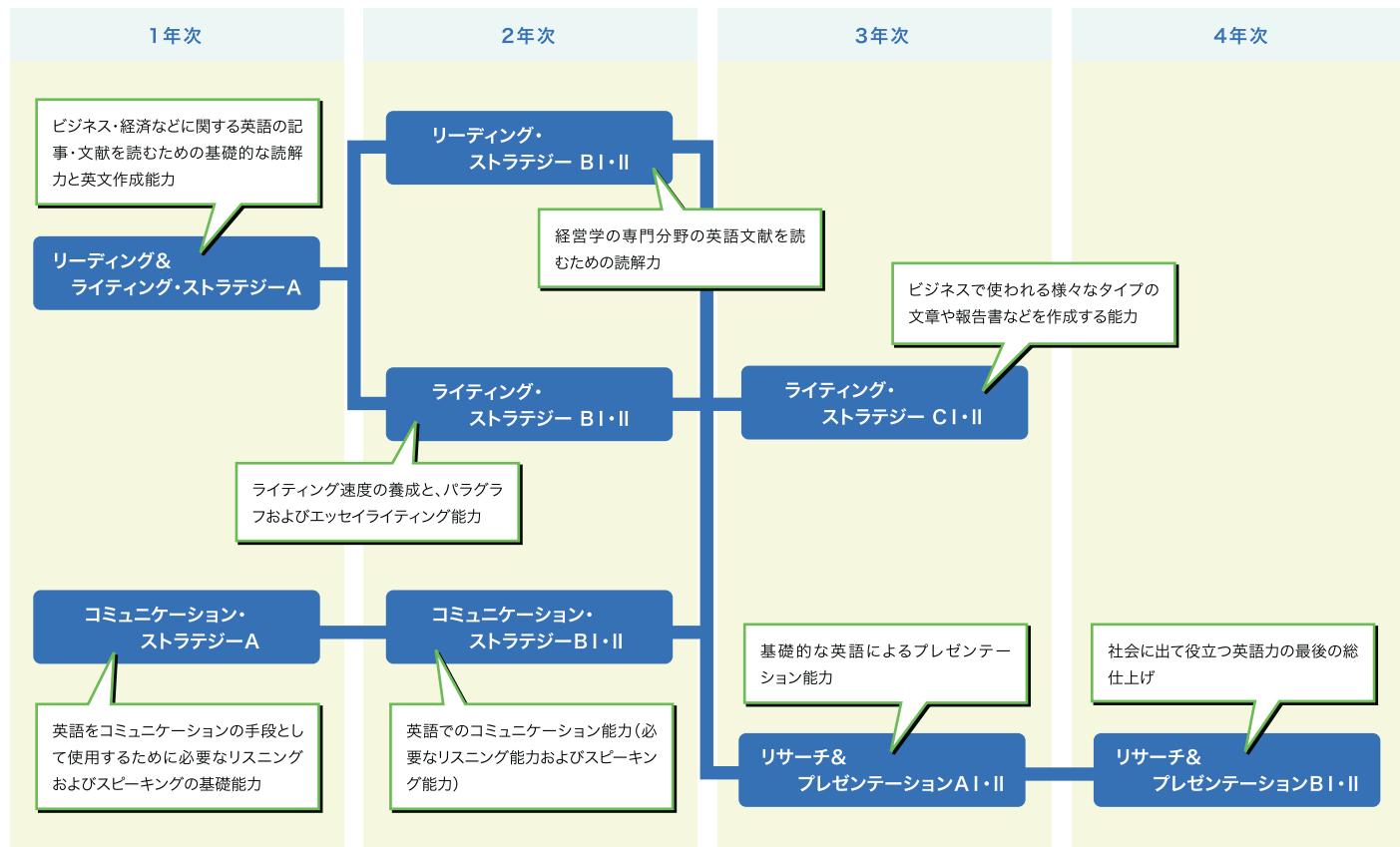
5

コミュニケーションツールとしての英語を学ぶ

総合実践英語



総合実践英語の大きな目標は、卒業後社会に出たときに使える英語力を身につけることです。経営学部生のためだけに用意された14科目28単位の中からひとりひとりが自分の目的に合わせて履修科目を選択し、最終的に①英字新聞や雑誌を読んで情報収集をする、②英語のビジネスメールを読み書きする、③英語でプレゼンテーションを行うといった、ビジネスの場で必要とされる英語コミュニケーション能力の獲得を目指します。



伝える力を身に付ける2年次科目



金井 亮介

出身高校：札幌北陵
所属ゼミ：佐藤(淳)ゼミ
入 学 年：平成24年度

僕は今現在、経営学部総合実践英語の2年次開講科目を3つ受講しています。僕が受けているそれぞれの授業内容を簡単に説明すると、リーディングでは上司に情報を提供することを想定して、英字新聞を和訳・要約します。コミュニケーションではテキストを進めていくだけではなく、学生同士の話し合い(もちろん英語で)に重きが置かれています。そして、ライティングではエッセイの構成や技法を学び、実際に毎週エッセイを書きます。

どの授業も「伝える」事を鍛えてくれたと感じていますが、特にライティングの授業では今までに無いほど英語を書くことについて考えさせられ、また難しさを感じ、そして面白さを教えてもらいました。

ビジネスでの即戦力を付ける3年次科目



田口 貴彬

出身高校：札幌白石
所属ゼミ：菅原(浩)ゼミ
入 学 年：平成22年度

宮崎 ひとみ

出身高校：札幌開成
所属ゼミ：天笠ゼミ
入 学 年：平成23年度

古川 援太

出身高校：札幌東陵
所属ゼミ：関ゼミ
入 学 年：平成23年度

金谷 菜摘

出身高校：札幌大谷
所属ゼミ：菅原(浩)ゼミ
入 学 年：平成23年度

3年生の総合実践英語ではこれまでに学んだ基礎を踏まえて、より実践的なビジネスで通用する英語を勉強しています。

リサーチ&プレゼンテーションAでは、プレゼンで使うフレーズを学び、実際にみんなの前でプレゼンテーションをします。

ライティング・ストラテジーCでは、前期に基本的なビジネスメールの書き方を学び、発注や謝罪などの様々な状況に合わせてメールを書けるようになります。後期にはリサーチペーパーを執筆しますが、個々でテーマを決め、アンケートを実施し、論文を制作します。

毎回、課題が出て大変ですが、その代わり、先生の丁寧な指導が受けられるので、実践的な英語力が身に付きました。



日本とカナダの企業分析を題材として、英語力の育成だけでなく、経営学の専門知識の涵養、実務的なコミュニケーション能力の習得を目指したプログラムです。具体的には、①世界中の学生が集まる語学研修に参加し、多様な英語に触れる、②企業の比較分析をして、海外の企業文化に出会う、③企業の現場に足を運び、現地企業スタッフの前でプレゼンし、意見交換することで、実際に英語を使う経験をするといったことを行っています。

プログラムの体系

プログラムは、事前学習、実地研修、事後学習の3つに分かれます。

☞事前学習(4月から7月)…実地研修での成果を向上させるための事前準備のフェーズ

- 1) 業界・企業分析のレポート作成(日本語)
- 2) レポートに基づいたプレゼンテーション・スライドの作成(英語)
- 3) 10種類以上の自己紹介、専門用語リスト、毎日のリスニングの3つの英語トレーニング

☞実地研修(9月上旬から3週間)…ブロック大学(カナダ国オンタリオ州セントキャサリンズ市)

☞事後学習(9月下旬から10月上旬)…実地研修の成果を確認し、次の目標へ向けた意識を高めるフェーズ

- 1) グループワークを通じた実地研修の成果の振り返り
- 2) プrezentationやレポート作成による成果の確認



左から:マツネ、内藤、伊藤

海外総合実習担当教員(2013年度)

事前・事後指導および引率/内藤永(英語)、伊藤友章(マーケティング)
事前指導/マーク・マツネ(英語プレゼン)、石井晴子(異文化理解)



研修地 オンタリオ州
セントキャサリン市について

セントキャサリン市は、カナダ東部に位置し、トロントからバスで約1時間、ナイアガラの滝からは約20分程度の場所にあります。ワイナリーが豊富で、周辺の主要産業の一つになっています。滞在する9月の平均最高気温は約20度前後。治安は極めて良好です。

■事前学習スケジュール(平成25年度)

4月	オリエンテーション、英語課題開始
5月	カナダの地理、文化、産業 企業分析および業界分析の方法 異文化コミュニケーション・ワークショップ
6月	業界分析 企業分析 イオン北海道(株)訪問 北海道ワイン(株)訪問 パワーポイントスライドの作り方
7月	パワーポイントスライドを作る カナダでのプレゼンテーションに向けての カナダ企業の研究 異文化コミュニケーション・ワークショップ
8月	結団式

+旅行会社主催オリエンテーション3回)

事前学習の重要性



前田 遥

出身高校: 旭川西
所属ゼミ: 赤石ゼミ
入学年: 平成24年度



事前学習では、毎日英語のリスニングをする、自己紹介文を200語以上で書いて毎週提出する、企業の分析をするなどの課題がありました。リスニングは何を聞いたか、どう感じたかなども毎日ブログに投稿しなければならなくて、本音をいえばとても面倒でした。

でも、リスニングをして耳を慣らしていくことで、現地の会話のスピードに臆することなく会話しようと思えましたし、自己紹介文を作っていたことで、家族について、将来について、趣味について聞かれたときに、うまく話すことができました。

事前学習の大切さは行くまでは気付けないけれど、本当に大切な痛感しています。出発前の自分にアドバイスできるなら、リスニングのときに発音の練習もしていくといいよ、と言いたいです。



ブロック大学

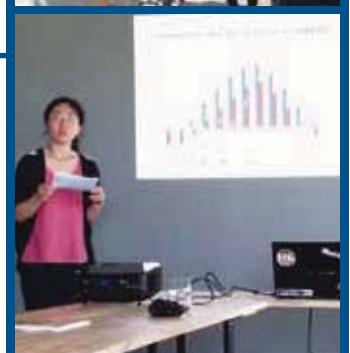
応用健康科学部、経営学部、教育学部、人文学部、数学科学部、社会科学部の6つの学部と大学院からなる州立の総合大学です。

学生数は約18,000人、カナダだけでなく、様々な国の留学生も数多く在籍しています。履修生は主にESLオフィスに通うことになりますが、メインキャンパスでの図書館等各種施設の使用、課外プログラムへの一部参加などが可能です。



実地研修のスケジュール(平成25年度)

01-Sep	日本出国、カナダ到着 [ホストファミリーと対面。それぞれの自宅へ]
02-Sep	祝日(レイバーデイ)
03-Sep	ウェルカム・オリエンテーション、ESLクラス分けのテスト
04-Sep	キャンパス・オリエンテーション ● この日から3日間、授業終了後、大学図書館のミーティングルームを自分たちで手配し、プレゼンテーション準備。
05-Sep	ESL授業 開始(午後4時まで) ●
06-Sep	ESL授業 [ランチタイムを使って次週の英語プレゼンのリハーサルを ESLスタッフの前で行う。次々にきた英語での質問を何とか乗り切る。この経験が次週に生かされた。]
07-Sep	アクティビティ(ナイアガラの滝観光 他) ●
08-Sep	休日
09-Sep	午前:ESL授業 午後:Pen Centre(ショッピングモール)訪問 [英語プレゼンテーション、マーケティング・ディレクターRick Woodward氏との情報交換。店舗見学。]
10-Sep	午前:ESL授業 午後: FRATROCK(ワイナリー) 訪問 ● [英語プレゼンテーション。社長Ed Mandronich氏らとの情報交換。工場と農場を見学。前日のプレゼンの反省点を克服した。]
11-Sep	ESL授業
12-Sep	アクティビティ(トロント観光) ● [地元起業家、トロント在住の経営学部OG、ワーキングホリディで滞在中の経営学部生とランチミーティング。その後JTBトロント支店訪問。海外在住の方々の貴重なお話を伺う。歩いている途中で偶然地元テレビ局のインタビューを受ける。]
13-Sep	午前:ESL授業 午後:アクティビティ(ワイナリーとアウトレットモール)
14-Sep	アクティビティ ● (Historic Fort George 訪問、アイスホッケーゲーム観戦)
15-Sep	休日
16-Sep	ESL授業
17-Sep	午前中:ESL授業 午後: セントキャサリン市長訪問 ● [槍撃的に市長に質問を投げかける。3週間の成長ぶりを発揮した。]
18-Sep	ESL授業 [合間にメインキャンパスで学部講義の聴講(Principle of Business, Analysis of Professional Sport)。初めて海外の大学の授業を経験し、そのスタイルに触れる。]
19-Sep	ESL授業 夕方 : 最後のアクティビティで運河博物館(Welland Canal Museum)見学
20-Sep	メインキャンパスで Grape Stomp という、ぶどうの収穫期に因んだイベントに参加。全員ぶどうまみれに。 終了後は、地元レストランでESLのクロージング・セレモニー。
21-Sep	ESL校舎にてホストファミリーと涙のお別れ。カナダ出国
22-Sep	日本帰国



カナダでの実地研修費用: 393,000円

[内訳] 渡航・帰国費用(往復の飛行機代等)
研修費(授業料、教材、バス定期代)
ホームステイ(現地宿泊代)
海外旅行保険料

※渡航のアテンドは、JTB北海道

※引率教員の渡航費用等については、別途、大学から支出されますので、履修学生の負担とはなりません

現地でのプレゼンテーション



柳田 奈美

出身高校：札幌手稻
所属ゼミ：菅原(秀)ゼミ
入 学 年：平成24年度

私は、カナダのワイナリーの社長の前で、日本のワイン工場の現状についてプレゼンテーションを行いました。その際に、大切だと思ったことは「事前準備」です。

BROCK大学のESLスタッフの前での、事前の模擬プレゼンテーションでは、何とか自分達のプレゼンを終え、質疑応答に移りましたが、これが本当に一番大変でした。難しい単語も多く、少ししか言っていることが理解できませんでした。

英語力があるかないかで、得られる情報量が変わることを実感しました。せっかく外国に行くなら少しでも多くのことを得られる方がいいので、事前の準備はとても大切だと思いました。帰国してからもこの気持ちを忘れずに英語の勉強に励んでいます。



ESL：“Don't be shy!”



武田 英里香

出身高校：北海
所属ゼミ：佐藤(大)ゼミ
入 学 年：平成24年度

ESLでは、writing、reading、listening等の授業がありました。印象に残っている授業はspeakingのクラスです。

担当の先生はいつも私達に“Don't be shy!”と言っていました。最初の頃は中国人やブラジル人のクラスメイトが積極的に発言している中で、私達が自ら発言することはありませんでした。しかし、この授業で他国のクラスメイトと話すことで、英語でコミュニケーションをとる楽しさを知ることができましたし、shyでいること、恥ずかしがっていることがとてももったいないことだと実感しました。

帰国後は、大学の英語の授業でも積極的に発言できるようになりましたし、それが英語力向上への近道だと感じています。



ブロック大学での授業聴講：学ぶ意識の違い



小山 みづき

出身高校：札幌藻岩
所属ゼミ：大石ゼミ
入 学 年：平成24年度

滞在中にブロック大学で“Analysis of Professional Sport”というスポーツマネジメントの授業を受ける機会がありました。

この授業で“学ぶ意識の高さの違い”を実感しました。私たちが普段受けている授業との違いは、“授業の中に対話がある”ことでした。先生が「これについてどう思う」と聞くと様々な意見が返ってきます。周りの意見や疑問を共有することで自らの理解が深まり、さらに学ぼうという意識が生まれるのだと思います。

“対話式の授業”は学生自身が“自主的”に発言しなければなりません。今回の留学では様々な場面で自主性の大切さを実感しました。自主性をさらに高め、広い視野から物事を考えられる人間になりたいです。



学生[6人]からの一言

- 日本でもカナダでも、充実した英語生活が送れます！やればやるほど成長するプログラム！(大平真理：大平ゼミ、藤女子高校出身)
- カナダでの生活の中で、交渉と行動の重要性を学びました。やりたいがあれば、まず行動、まず発信。交渉と行動することでたくさんのことが変化していきます。カナダで実感してみませんか。(馬場航平：菅原(秀)ゼミ、札幌旭丘高校出身)
- 異文化体験をしながらコミュニケーションツールとして英語を使うことで、今まで見えなかった世界を見てみませんか？(伊藤さくら：石嶋ゼミ、札幌第一高校出身)
- カナダで過ごした3週間は毎日が新しい経験でいっぱい、1日1日を大事にしたいと思えるような本当に充実した毎日でした。(押切はるな：佐藤(大)ゼミ、札幌東高校出身)
- 実は一番大事なのは準備期間！滞在期間中を充実させるために欠かせない課題が毎日あるはずなのでがんばって！何かあったら仲間を頼って、楽しんできてください！(鍵谷章吾：菅原(秀)ゼミ、大麻高校出身)
- 3週間の留学で英語の力が付くだけでなく、外国圏の文化や日常生活などを肌で感じることができて、とても良い経験になると思います。自分の視野を広げることができますのでぜひ留学にチャレンジしてみてほしいです。(上村万里菜：大平ゼミ、札幌光星高校出身)

表紙

vol.23 2014年8月発刊予定
PASSAGES Next Issueケイエイガクブのグーなヤツ
2013年度卒業生に聞く大学生活の魅力豊平シンクタンク
教員の研究紹介就活Labo
2013年度卒業生内定先一覧ゼミなび
ゼミ紹介